



## 鬼は外、福は内！

きらくやま子育て支援室で豆まき会

きらくやま子育て支援室で、1月30日に豆まき会が行われました。この日は9組の親子が参加し、パネルシアターを見て、豆まきの歌を歌った後は、鬼の帽子や折り紙の柀ますにシールを貼るなど製作を楽しみました。会の最後には、現れた「鬼」に向かって「鬼は外、福は内」と言いながら豆の代わりのボールを投げました。家族で訪れていた中村光孝くん（4歳）は「楽しかった。うちでも豆まきしたい」と笑顔を見せてくれました。



## 子どもと一緒に花と触れ合う

子育て支援室でフラワーアレンジメント教室

富士見ヶ丘認定こども園の子育て支援室「のびのび広場」で2月4日、フラワーアレンジメント教室が開催されました。今回のモチーフはバレンタインで、参加した親子は可愛らしいピンクの花をハサミで切り、スポンジに挿してアレンジメントを楽しみました。息子の英太くんと参加していた森紗世もりさよさんは「自分一人だとなかなかできない経験でした。優しく先生が教えてくれてありがたかったです」と完成した作品を手に微笑みしました。



## 郷土の偉人へ思いを馳せる

伊奈小学校生が間宮林蔵記念館で校外学習

伊奈小学校の4年生の児童45人が2月2日、間宮林蔵記念館で校外学習を行いました。児童たちは林蔵の一生を追うビデオを見た後、林蔵が実際に作成した地図などを見ながら木村明夫館長きむらあきおの話に耳を傾けました。校外学習に参加した田中未来たなかみらいさんは、「間宮林蔵が小貝川のそばで生まれたと聞いて驚いた。未知の世界を探検したすごい人が地元にいるんだな、と思った」と話してくれました。

## 手と手をつなぐ力作の数々

市内小中学校で手をつなぐ子らの作品展

市内小中学校で2月5日～12日にかけて「手をつなぐ子らの作品展」が開催されました。支援学級で学ぶ児童・生徒



作成した作品の前で笑顔を見せる江尻和樹えじりかずきさん

徒が作った作品による展覧会で、例年はきらくやまで展示を行っています。取材した伊奈中学校では12人の生徒の作品62点が飾られ、校内を彩りました。作品を制作した江尻和樹えじりかずきさんは「もともと作品を作るのが好きで、校内に展示されているのが嬉しい」と話してくれました。